



*[すいとう]…むなかたを好いとう！と
農業のシンボル・水稻に想いを込めました

むなかた産 こだわり名鑑 vol.21

酪農

大陸からやってきた牛



身近で栄養バランスに優れた食品、牛乳。人間が最初に飼った動物は、性格がおとなしく群れをなしていて乳をたくさんとることができるヤギやヒツジでした。新石器時代に牛の原種を飼うようになり、その後紀元前4000年頃にはすでにメソポタミアで牛乳を利用していたことが当時の石板に示されています。

日本では大陸より家畜化された牛が渡来人によって持ち込まれ、奈良時代には全国47カ所に牧(まき)が作られていました。江戸時代、徳川吉宗が白牛3頭を輸入し、現在の千葉県の牧場で飼育を始めたのが日本の近代酪農の発祥とされています。牛乳は加工され、薬や栄養食品として身分の高い人たちに珍重されました。牛乳が一般に普及したのは明治時代、文明開化後のことになります。

J A むなかた管内では

昭和52年に宗像郡一円の5農協が合併して「宗像農業協同組合」が誕生。翌年には、宗像・福間・津屋崎の酪農3支部が合併して「宗像農協酪農部会」を設立しました。当時の部会員は57人で、宗像市東郷の集乳所では、各農家から毎日生乳が集められ出荷されていました。その後、飼料の高騰や生乳価格の伸び悩み、農家の高齢化、厳しい労働条件などで部会員は減少し、経営管理も「福岡県酪農連合会」(平成19年に福岡県内のすべての組合が合併し、「ふくおか県酪農業協同組合」)が一括して行うようになりました。

現在の管内部会員は4人。年に数回の視察や研修で、お互いの情報を交換し、親睦を深めるようにしています。

ファームの1日

牧場主の水上治彦さんは、息子の浩二さんと共に「水上ファーム」を経営しています。

AM 5:00



- 起床……新鮮な牛乳をお届けするため、酪農一家の朝は少し早いんです
- エサやり……前日に作っておいたエサをあげます。エサは牧草にとうもろこし等を混ぜたもの
- 搾乳……牛は自分たちでミルキングパーラーへ。1頭の搾乳にかかる時間は15分ほど

AM 7:00



ここでゆっくり朝ご飯

- お仕事……水上さんがオリジナルで作っている肥料の製造作業や施設のメンテナンス、エサ作り、出産立ち合いなど…お仕事は日によっていろいろ

PM 3:00



- エサやり
- 搾乳



PM 5:30 一日のお仕事、終わりです！！



水上ファームの取り組み



「水上ファーム」ではフリーストールという形式の牛舎で牛60頭を飼育しています。広々とした牛舎では、牛はつながれずに自由に歩いて、食べたり飲んだり休んだりしています。牛は朝晩の搾乳の時間になると、ミルキングパーラーと呼ばれる搾乳室に移動して搾乳。ミルカーで搾乳された生乳は空気に触れることなく冷却タンクへ運ばれ、その後工場へと出荷されています。



水上ファーム
(福津市舎利蔵87)

●酪農教育ファーム●

一般の利用者向けに開放、乳搾りやふれあい体験、牧場体験などができます。五感を通じてたくさんのこと学んでもらっています

●専門学校生研修●

毎年約5人が2週間～2ヶ月の研修にやってきます。酪農の楽しさを教えるようにしています



予牛へミルクやり



ミルキングパーラーでの搾乳の様子



「酪農の楽しさ・素晴らしさを伝えたい!」
と語る水上さん



カッテージチーズ

温めた牛乳に酢を加えてできるカッテージチーズ。良質なたんぱく質とカルシウムが豊富です。そのままサラダに。しょうゆやポン酢ともよく合います。ドレッシングやお菓子の材料としても使える優れものです。

材料 (チーズ約100g分)

- 牛乳 500ml *低脂肪乳は適していません
- 米酢 大さじ2.5 *レモンなど柑橘類の果汁でもOK

作り方

- 鍋に牛乳を入れて、80~90℃まで温める(鍋肌にブツブツと泡が出てくるのが目安)。
- 分量の酢を加えて、静かに全体をかき混ぜ火をとめる。
すぐに豆腐のような固形分と水分(乳清)に分離するので、そのまま人肌になるまで冷ます。
- ボウルの上に清潔なふきんやキッチンペーパーを置いたざるをセットして2を漉す。
♪残った水分(乳清)にはたんぱくとミネラルが豊富に含まれています。酢の代わりに活用すると、減塩の強い味方に!

ミルク餅

牛乳とかたくり粉であつてできるふわふわミルク餅!
もっちとした食感がクセになります♪

材料 (4人分)

- 牛乳 400ml
- かたくり粉 大さじ6
- A
 - きな粉 大さじ3
 - 砂糖 大さじ1
 - 塩 少量



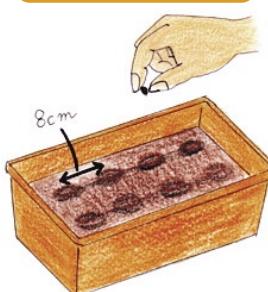
まいまいちゃん
(JAむなかたオリジナルキャラクター)

水菜



京都で古くから栽培されていた京野菜。原産地はヨーロッパ、アジア、日本(京都)など。プランターを使えば小株のものを30日ほどで収穫できるので、家庭で食べる分を気軽に栽培できます。

①タネまき



種まき時期は2月後半~11月。点まきします。タネをつまみ、指先をひねりながら、まき穴にぱらぱらと5~6粒まきます。

④密植え



水菜は間引かず密植えのまま育てましょう。1株の大きさは小さくなります。水菜のプランター栽培では密植えがお勧めです。

②覆土

周囲の土をかぶせてタネを土の中へ隠します。土をかぶせた後、軽く手で上から押さえて土とタネを密着させます。全体にジョウロで水やりをします。寒い時期にはプランターをビニールで覆ってあげましょう。

③発芽



1週間ほどで発芽します。1つのまき穴から5~6本の芽が出ます。土の表面が乾いたら水をたっぷりやりましょう。日に日に生長していきます。

⑤収穫



7~8週間で草丈が20cmくらいに育ちます。根元から1株ごとハサミで切りましょう。

種苗、肥料、農業資材などの購入は グリーンセンター各店へ

GC本店(宗像市東郷4-2-7 ☎36-4785)
GC福間(福津市内殿1024 ☎43-0939)
GC津屋崎(福津市津屋崎8-1-1 ☎52-2900)

*6本以上芽が出たときは、元気な芽を5~6本残し、ハサミで根元から切りましょう。

平成27年度 あぐり探検隊員募集

農業の楽しさや、収穫の喜びを体験してみましょう!

- 親子やご家族で参加できます
- 農産物の種まきや定植から収穫までを体験
- 基本的に土曜日の午前中に開催(年間5回程度)
- 体験終了後、手作りの昼食をご準備しています
- 収穫作物のおみやげ付(農産物収穫時)

予定体験農産物

にんじん・えだまめ・大根など、4~5種類
※変更になる場合があります



ラッカセイの種まきを体験



じゃがいも収穫



豆腐の作り方に興味津々

- 会費/年会費3000円・小学生以下2000円(農作物管理費用)

※昼食代金や諸費用(毎回500円~1000円程度)

- 定員/30名(申込多数の場合は抽選)

- 申込締切/平成27年3月31日(火)

【お問い合わせ先】 JAむなかたふれあい生活課
☎0940-36-2371 Fax0940-36-4503

「当たり前」の大切さを見い出すことで生まれる「豊かさ」

津屋崎生まれの津屋崎育ち。高齢化が進み買い物に不自由している人を支援したいという想いから、野菜の移動販売事業を始めました。仕入れ先は知り合いや紹介してもらった地元農家。買い物に集まるみんなが喜んで利用してくれる中、ひとりの買い物客に「高い」と言われます。地域の相場を調べてみても決して高くはない。結局、格安店と比較した感想が「高い」であったことがわかります。

「店の棚に並ぶ商品と同じ価値観で野菜を見る社会では、野菜が商品としてそこにあることが当たり前で、その背景にある種まきから収穫までの時間の流れや、農家の苦労や想いが見落とされてしまっている」と感じた角さんは、「つくる人」と「食べる人」を「思いやり」でつなぐ仕事をしたいと思うようになります。

「三粒の種」が津屋崎に根を生やし、やっていくこと

「体験農園 たん暮」

自然豊かな津屋崎の休耕地を体験農園として整備しました。利用者は、時には野菜作りのプロに教わりながら、自分で野菜を育てることの大変さ、楽しさ、要する時間や労力などを肌で感じます。そこで当たり前が当たり前では無いことに気がついていくのです。

「津屋崎野菜の宅配便」

「つくる人」と「食べる人」の関係を密接にしたいと始めました。自分が作ったもので喜んでくれる顔が見えるようになると農家の幸福度があがり、より良いものを作ろうとするモチベーションもあがります。そうすれば、地域はきっと豊かになります。

「寺子屋 三粒の種」

「『当たり前』の大切さを見い出すことで生まれる豊かさに気がつけば、思いやりにあふれた優しい社会が生まれる」という想いで始めた「寺子屋」。今の子どもたちの教育の現場は答えが決まった世界。でも、実際は人間力がとても大事。答えはひとつとは限らない。「寺子屋」に集まる子どもたちには、今日は何をどれだけやるのかを自分で考え宣言させています。自分らしく生きる力を持った子どもたちを、次代につないでいきたいと思っています。



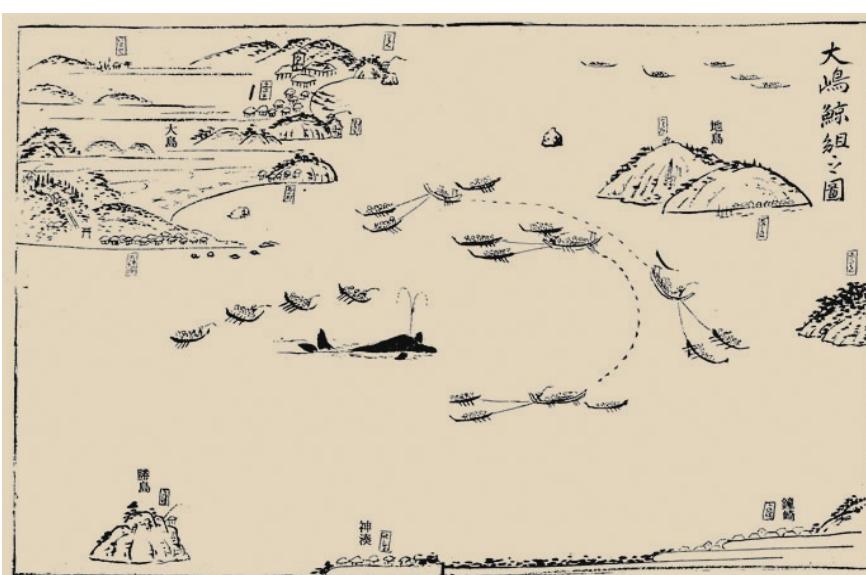
輝くむなかたびと
三粒の種 代表
角 信喜（かど・のぶき）さん

福津市津屋崎

知っとお?
地元トリビア

宗像・福津のナルホド雑学をご紹介!

盛大に行われた大島鯨組の鯨取り



鯨取りの図（「筑前名所図会」文献出版）

筑前国風土記によると、18世紀中頃（江戸延享年間）の大島では、すでに「鯨組」がおかれクジラをとっていたと記されています。1839（江戸天保10）年には地島にも鯨組がおかれていました。

大島では加代で解体し、乾燥場も持っていました。大島と地島の間は北上するクジラの通り道になっており、父クジラ・子クジラ・母クジラの順で泳いでいく姿が見られていました。

クジラの種類はナガスクジラ、ザトウクジラ、セミクジラなど。加代や地島には見張所が設けられ、クジラが通るとセコ船20隻・網船4隻・こぎ船8隻などが一斉にこぎだし、その中の親父船に乗った頭領が旗をふって指揮をしました。捕鯨の方法は、船の転覆を警戒して二隻の船を棒でつなぎ合わせ、網をかぶせて陸地に追い込むというものでした。

クジラは食用として供される他にも手工芸品や綱、薬等さまざまな使われ方をしましたが、クジラの油が稻の大敵であるイナゴの駆除に有効であることがわかると、防虫剤としても利用されるようになります。

その後従来の漁場を回遊するクジラの頭数の減少や鯨組の維持・更新に困難が伴ったこともあり、クジラ漁は次第に衰退していきます。

1873（明治6）年に再度結成された鯨組は、鉄砲や網を使って捕鯨を行いましたが採算が合わず間もなく解散しています。また、1882（明治15）年には東京の捕鯨会社が「大島浦捕鯨商社」を設立しましたが、これも短期間で解散していました。

努力が実らない時期もありましたが、クジラという海からもたらされる豊かな恵みを巡って、その時々を真剣に生きてきた先人たちの生き様が見えています。

* 鯨組…江戸時代のクジラを捕るために組織。西日本の最大の捕鯨基地平戸生月島の鯨組には、全盛期に船200隻、水主（かこ）3000人がいた。

* 参考文献：大島村史、玄海町史、地勢と生業からみた景観構造の把握に関する史的研究

みんなと仲良し ふれあうJA

series
5

支店単位で地域とふれあい

大島支店 | 宗像市大島1009 ☎ 72-2231

支店主催「大島農業まつり」が定着



「大島七夕まつり」でカレーいかが?



「JA農業まつり」島のタコでタコめし!



「地域とのふれあい」をはかっています。

JAむなかたでは、地域に密着した活動を展開中です

それぞれの部署・支店が行っている楽しい活動をご紹介します

JAは地域の皆さんどなたでもご利用になります!お気軽にお近くのJA各支店へ♪



JAが主催する一大イベント

農業まつり | 每年11月下旬に開催する収穫祭

グルメ広場では女性部・支店が活躍



地元農産物の販売



楽しいイベント盛りだくさん♪



大人も子どもも楽しく農業体験!

食農体験 | あぐり探検隊 & キッズクラブ

あぐり探検隊・大人の農業体験



平成27年度会員募集中
詳しくは中面をご覧ください

キッズクラブ・小学生が農業や料理を勉強



平成27年度 キッズクラブ会員募集

お友達と一緒に参加しませんか?

- 農産物の収穫体験や食について学ぶことができます!
 - 対象者／宗像市・福津市近郊の小学生なら誰でも
 - 他の地区や、学年を超えて、幅広く友達ができます!
 - 通常、土曜日の午前中に開催
 - 受講料／1講座500円程度
 - 定員／30名(申込み多数の場合は先着順)
 - 入会金／1人1,000円
- ※「ちゃぐりん」年間購読の場合、**入会金無料!**
 ※基本的に活動はお子様のみの参加となります。
 ●申込締切／平成27年3月31日(火)



年間予定

- | | |
|------|--|
| 5月頃 | 開校式&お弁当作り |
| 8月頃 | 夏休みの自由研究にぴったり!!
雑誌「ちゃぐりん」を使って工作 |
| 9月頃 | にんじんの種まき体験 |
| 12月頃 | にんじん収穫体験 |
| 3月頃 | 終了式など |

*内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

【申込先・問合せ】

JAむなかた 各支店窓口 または ふれあい生活課
TEL:0940-36-2371 FAX:0940-36-4503

第33回 文化講演会

日時 平成27年2月21日(土)
開場 12:30／開演 13:30

会場 宗像ユリックス
～イベントホール

※都合により開場時間を早めることができます



東国原英夫さん ピンチをチャンスに!

～東国原流人生を豊かにする転身術

チケットの販売 ★全席自由・前売り券のみ

- 一般 1,500円(税込)
- 組合員・アグレス・年金友の会:1,000円(税込)
- 申込先／JAむなかた各支店窓口・宗像ユリックス

【お問合せ】

JAむなかた ふれあい生活課(☎ 0940-36-2371)

「食と農」地域フォーラム

参加
無料

日時 平成27年2月13日(金) 開場13:00／開演13:30

会場 宗像ユリックス ハーモニーホール

お申込 不要 *お誘い合わせの上ご来場ください

第一部》基調講演

藤 清光さん「食はいのち」



第二部》リレー講談

講師 講師 神田 紅さんの講談教室
「福岡紅塾」の塾生によるリレー講談

金印亭 恵紅さん

藤岡 智美さん／西尾 律子さん／平 美佐子さん／中村 恵恵さん

むなかたの
おいしいものが
当たる
抽選会も

むなかた料理グランプリ表彰

グランプリ・準グランプリ発表&表彰を行います!

ご来場の方に **むなかた産米** プレゼント(数量限定)

【お問合せ】

むなかた地域農業活性化機構(☎ 0940-36-7883)

春の給与振込キャンペーン

[期間] 平成27年2月1日～5月31日

期間中に新たに「給与振込」をJAにご指定(または、他の金融機関から変更)いただき、専用ハガキ・webでお申し込みいただくと…

県内
先着2,700
名様に

松下奈緒JAバンクオリジナル
QUOカード(5,000円分)を
プレゼント!!

対象 平成27年2～6月のいずれかの月に、新たに5万円以上の給与のお受け取りが確認できた方

【お問合せ】 JAむなかた各支店

JAマイカーローン

[期間] 平成27年1月5日～3月24日

使いみちはいろいろ

- 自動車購入
- 中古車、バイクもOK
- 車検、修理、車庫購入など

JAカードローン

JA自動車共済ご契約の方へ 特別金利!!

保証料 0.9%→0.8%
キャンペーン期間中
保証料 0.1%を引き下げ!

1.0%

【お問合せ】 JAむなかた 各支店



プレゼントクイズ

正解者の中から抽選でJA共通商品券2,000円分を5名様にプレゼント!

【クイズ】牛乳が一般に普及した時代は何時代?

住所・氏名・年齢・電話番号、クイズの答、「すいとう」へのご感想などを書いてハガキ、またはEメールでご応募ください。

【ハガキ】〒811-3436 宗像市東郷4丁目3-1
「JAむなかた すいとう係」

【メール】kouhou@ja-munakata.or.jp

*JAむなかたHP「ふれあいマガジン」からEメールでもご応募いただけます! *2月28日(土)必着

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

個人情報は厳重に管理し、賞品の発送以外の目的では使用しません。